

9月27日（一社）MBT コンソーシアム設立3周年記念大会を開催

2016年4月に設立の一般社団法人MBTコンソーシアムは、本年3周年目を機に、会員のみならず広く一般の方々にも、これまでの取組や成果実績、さらには今後の展望を紹介し、共感の輪の拡大も狙い、2018年9月19日（水）に橿原市のかしはら万葉ホール5階のレセプションホールで執り行いました。

当日は、会員111名、一般59名、報道関係者10名、奈良医大教職員40名、合計220名の参加を得て記念大会にふさわしい盛大な大会となりました。

開会冒頭でMBTコンソーシアム細井裕司理事長からは、MBTコンソーシアムの約2年半に於ける複数の医学に基づく産業創出活動の成果紹介や奈良医大発ベンチャー企業の立ち上げが紹介され、今後はMBT活動の全国展開や国家レベルでの活動にまで押し上げていきたい、との抱負が語られました。

記念大会にふさわしいゲストとして、超高齢社会を迎えた我が国の国家レベルの施策立案や推進に多くの業績を上げられている、経済産業省政策統括調整官の江崎禎英（えさきよしひで）氏をお迎えし「健康・医療情報の統合的な活用～超高齢社会への対応～」と題した基調講演があり、“人生100年時代もささやかれる中で新たな高齢者基準作りや生活習慣病の新たな予防・進行抑制施策を取り入れ、膨らみ続ける社会保障費を抑制することが重要”との示唆をいただきました。

■開会挨拶：細井裕司理事長「MBTコンソーシアムの急速な進展と将来展望」



■基調講演：江崎禎英氏「健康・医療情報の統合的な活用」



↑
会場から質問→

■MBT 活動・実績紹介 (注：<>内記載は、MBT 活動における意味合いを解説)

1. 奈良医大:梅田智弘氏 (第 5 部会リーダー) 「MBT Link 健康見守りシステム」
<奈良医大発のベンチャー企業発進に至ったテーマの紹介>
2. 富士通(株):西田隆司氏 (第 1 部会リーダー) 「妊娠期・子育て支援サービス」
<医学を基礎とする社会貢献のビジネス展開に至ったテーマの紹介>
3. 凸版印刷(株):矢尾雅義氏 (第 2 部会リーダー)
「IoT サテライト拠点による”生涯活躍“推進事業」
<公的機関からの交付金を基にした社会貢献ビジネステーマの紹介>
4. 近鉄ケーブルネットワーク(株):後藤浩司氏 (第 5 部会分科会事務局)
「第 5 部会の分科会活動紹介」
<すべての業種を包含する MBT の多様性の取り組み事例の紹介>
5. 奈良医大:細川洋治氏 (第 6 部会リーダー)
「ビジネスマッチング活動の拡大に向けて～東京大会～」
<MBT 活動の全国普及に向けての活動の紹介>



◇各活動発表に対しては、上記の MBT 活動における意味合いを細井裕司理事長が解説、ゲストの江崎禎英氏が活動発表内容についてコメントを実施。



■交流会

MBT 活動・実績紹介が終了後、会場で発表者への質問や参加者の交流や名刺交換、さらには参加会員からの医学相談会を実施。



(注記) 講演や活動紹介に使われた公開可能な資料はホームページに掲載します。